



働き方改革実現のためのコミュニケーションシステムとして、IP-PBX「FUJITSU Network LEGEND-V S100」を新規提供します。本製品は、Office 365（Skype for Business）との連携機能や、スマートフォン内線機能により、いつでも、どこでも最適なコミュニケーションができる環境を実現します。

【ここがポイント】

- ①Office 365連携：Skype for Business端末と、LEGEND-V S100収容端末間で、発着信・ピックアップ※1などが可能です。
- ②スマートフォン活用：モバイルコラボレーションサービス※2を連携することで社内／社外を問わず内線として利用が可能です。

※1 ピックアップ：

IP-PBXに収容している端末の着信をSkype for Business端末でピックアップする場合のみ可能。

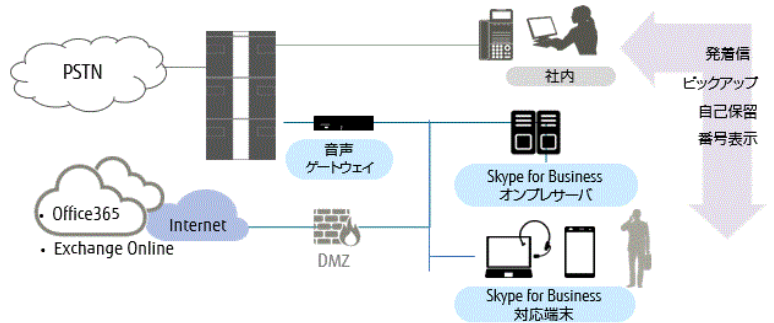
※2 モバイルコラボレーションサービス：

スマートフォンを利用し、モバイルキャリア網のインターネット経由で、内線機能、ビデオ通話機能、050外線機能の音声機能に加えプレゼンス（利用状態）機能、チャット機能を定額で利用できるサービス。

特徴

■ Microsoft Office365連携

Skype for Business対応端末との相互乗り入れを手軽に実現します。Skype for Business端末とIP-PBXに収容している端末間での、発着信・ピックアップ・自己保留・着信時の番号表示ができます。



■ スマートフォン活用

✓ [社内・社外対応]

LEGEND-V S100とモバイルコラボレーションサービスを連携させることで、社内／社外問わず内線電話の利用が可能です。「電話」、「プレゼンス」、「チャット」などの様々なコミュニケーション機能を、外出先においても利用することができます。



✓ [社内対応]

スマートフォンに無料アプリ「内線プラスB」をインストールすることで、スマートフォンが、ピックアップや転送などができるオフィスの内線電話機として使用できます。それにより、オフィスの中でも自由に移動しながら利用することができます。

社内

ARROWS M357

スマートフォンアプリ「内線プラスB」

内線プラスB機能一覧

- ・発信
- ・着信
- ・転送
- ・ピックアップ
- ・保留
- ・着信時の番号表示

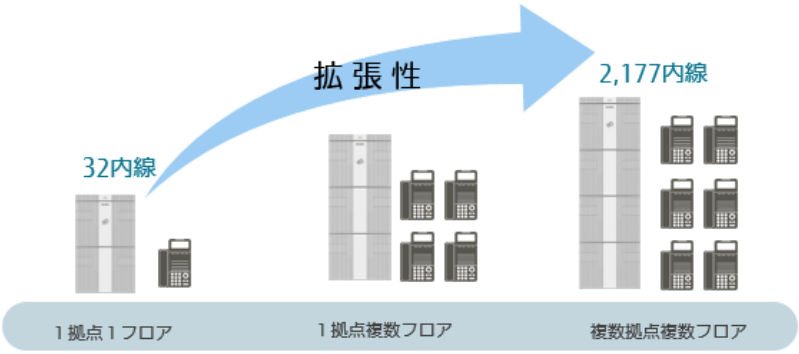
■ 高信頼の障害対応

災害による停電やシステム障害時における業務継続は必要不可欠です。LEGEND-V S100ではBCP（事業継続計画）対策として、以下を提供いたします。

- ・ネットワーク障害時における迂回経路の確保
- ・バックアップサーバの拠点配置による、拠点間ネットワーク障害時の拠点継続運用（順次提供予定）
- ・停電時、装置内蔵バッテリーで継続運用
- ・外付けバッテリーボックスによる、長時間停電対応（順次提供予定）
- ・バッテリー運用終了後、特定の内線電話機で外部との連絡が可能

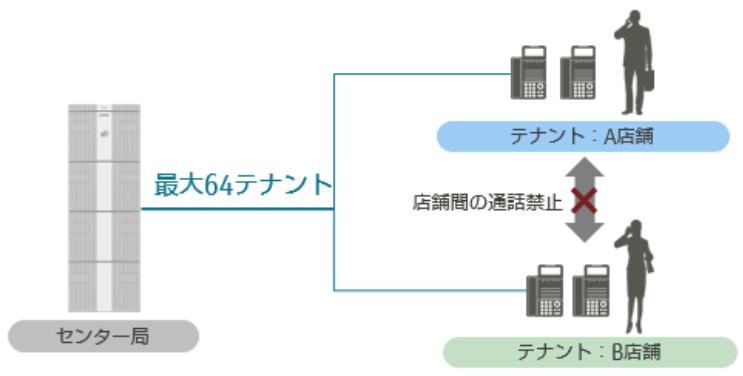
■ ソフトライセンスによるシームレスな拡張

32内線から最大2,177内線までの全領域を1モデルで構築できます。拡張時に本体装置の交換は必要ありません。オプション品の追加や決め細やかなライセンスメニューにより、お客様のビジネス展開に合わせてシステム規模や構成を柔軟に拡張できます。



■ 効率的な運用の実現

1台のLEGEND-V S100で、複数のテナントを収容できます。テナント間の通話を規制し、独立した番号計画の運営が可能です。内線番号（10桁対応）やサービス特番を自由に設定することができるため、事業者向けシステム、複合施設での入居テナント向け内線貸出業務、合併企業での利用に適しています。



■ IP電話サービス

通信キャリアが提供するIP電話サービスを利用可能です。お客様に合わせたサービスを選択することにより、外線電話のコスト削減することができます。

キャリア	サービス
富士通株式会社	モバイルコラボレーションサービス
東日本電信電話株式会社	ひかり電話オフィスA（エース）
西日本電信電話株式会社	
NTTコミュニケーションズ株式会社	Arcstar IP Voice
KDDI株式会社	KDDI光ダイレクト

■ FMCサービス

通信キャリアが提供するFMCサービスを利用することで、社内電話⇔携帯電話、携帯電話⇔携帯電話の通話が定額料金となり、通話料金を削減できます。

キャリア	サービス
富士通株式会社	モバイルコラボレーションサービス
株式会社NTTドコモ	オフィスリンク
KDDI株式会社	KDDI ビジネスコールダイレクト
ソフトバンク株式会社	ホワイトオフィス

■ 通話録音装置連携

通話録音装置の連携により、最大70,000時間まで通話を録音できます。通話録音は、検索・再生、バックアップに対応しています。サービス向上やセキュリティ強化の目的に通話録音データ（内線情報と紐づいた通話データ）をご利用いただけます。

■ ナースコール連携

ナースコールシステムと連携することで、ナースコール端末としてPHSとスマートフォンが使用できます。巡回中にもナースコールからの呼び出しに応答できます。

■ 課金情報管理

通話料金やトラフィック情報を収集・集計します。各拠点ごと、個々の端末の通話明細や課金情報を管理情報処理システムにて一元管理することで、通話状態を可視化できます。

価格例、出荷時期

製品名	販売価格（税別）	出荷開始時期
LEGEND-V S100	145万円から (電話機12台、スマートフォン32台収容時※)	2017年9月末より

※スマートフォン端末、回線費用は含まない。























インテル最新CPU「Xeon E3-1200 v6 製品ファミリー」「Core i3-7100」「Pentium G4560」「Celeron G3930」に対応した新1WAYタワー型サーバを販売開始いたします。

【ここがポイント】

①インテル最新CPUに対応した新機種「TX1310 M3」の販売開始

PRIMERGYのラインナップ

タワー (TX)	TX1310 M3 (1WAY) 	TX1320 M3 (1WAY) 	TX1330 M3 (1WAY) 	TX2540 M1 (2WAY) 	TX2560 M2 (2WAY) 	
ラック (RX)	RX1330 M3 (1WAY/1U) 	RX2520 M1 (2WAY/2U) 	RX2530 M2 (2WAY/1U) 	RX2540 M2 (2WAY/2U) 	RX2560 M2 (2WAY/4U) 	RX4770 M3 (4WAY/4U) 
ブレード (BX)	BX400 S1 (6U) 	BX900 S2 (10U) 	クラウドサーバ	CX400 M1 (2U) 	CX600 M1 (2U) 	
	BX2560 M2 (2WAY) 	BX2580 M2 (2WAY) 		CX2570 M2 (2WAY) 	CX2550 M2 (2WAY) 	CX1640 M2 (1WAY) 

PRIMERGY TX1310M3 販売開始

コストパフォーマンスに優れたタワー型エントリーサーバ

静音、省電力などの環境要素がトップレベル
少グループや小企業での業務アプリサーバやファイルサーバに最適



TX1310 M3

最小構成 91,100円 (税別) ~

	TX1310 M1	TX1310 M3
CPU	Xeon E3-1200v3 Core i3-4330 Pentium G3420 Celeron G1820	Xeon E3-1200v6 Core i3-7100 Pentium G4560 Celeron G3930
メモリ	最大32GB 8GB DDR3-1600MHz	最大64GB 16GB DDR4-2400MHz
HDD	最大16TB (SATA3.5)	最大24TB
USBインターフェース	USB3.0×4 USB2.0×4	USB3.0×8 USB2.0×2
消費電力	209W (AC200V) 203W (AC100V)	135W (AC200V) 130W (AC100V)
騒音値	約24dB	約26dB

PRIMERGY用オプションを新規提供いたします。

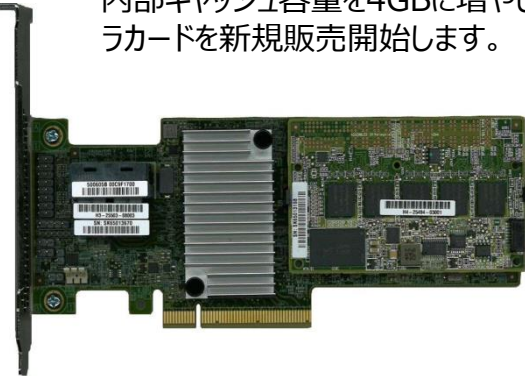
【ここがポイント】

①内部キャッシュ4GBのSASアレイコントローラ

新規提供オプション

■ SASアレイコントローラカード

内部キャッシュ容量を4GBに増やした（従来品は最大2GB）、PRAID EP440i SASアレイコントローラカードを新規販売開始します。



データ転送速度：SAS 12Gbps

キャッシュ：4GB

ホストバス：PCI Express3.0

RAIDレベル：0/1/1E/1+0/5/5+0/6/6+0（ホットスペア可）

フラッシュバックアップユニット（FBU）接続可能（オプション）

■ メモリ

2WAYサーバ用の128GBメモリを新規販売開始します。（従来は64GBまで）

128GB 2400 LRDIMM×1

■ VMware vSphere Hypervisor 6.5用 USB Flash モジュール(8GB)

システムボード上のUSB専用ポートに挿入する、OSブート専用Flashモジュール

VMware vSphere Hypervisor 6.5 がインストールされたUSB Flash モジュールをシステムボードに搭載して、出荷します。

インストールOS：VMware vSphere Hypervisor 6.5

サポートOS：vS5.5、vS6.0/6.5

USB Flash モジュール容量：8GB

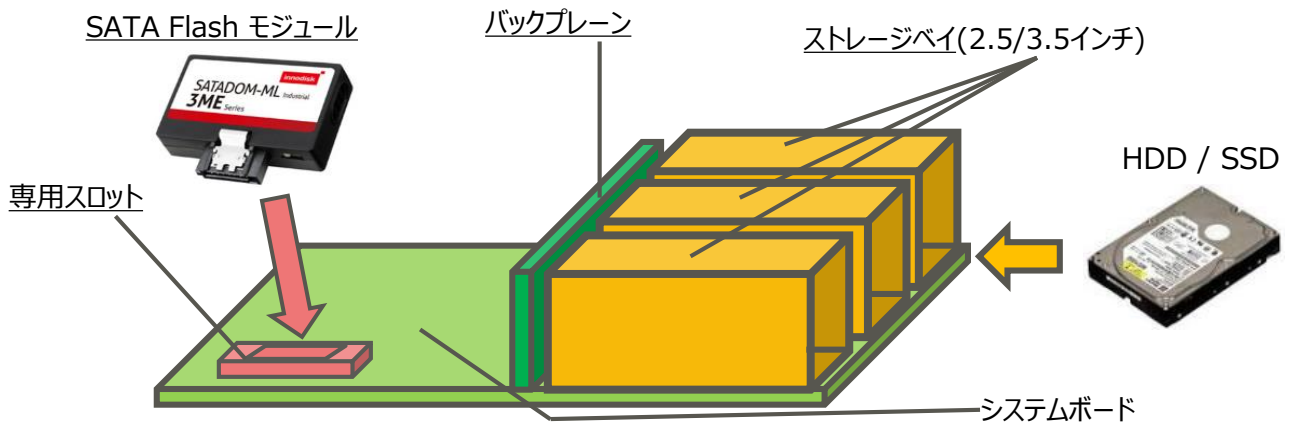
※USB Flash モジュールはVMware専用のため、他のOSでは使用不可

■ RAID設定サービス(RAID1)

RX1330 M3または、TX1330 M3に搭載したSATA Flash モジュール × 2 を RAID1 に設定して出荷するサービスを新規販売開始します。

SATA Flash モジュール とは

SATAインターフェースを持ち、システムボード上の専用スロットに挿入する高速OSブート用SSD



価格・搭載条件・留意事項につきましては、「システム構成図」を参照ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>



Zinraiディープラーニングとは世界最速クラスの学習処理能力を実現したディープラーニング基盤です。本基盤をベースとすることで、高品質・高速なAI活用システムを実現することが可能になります。

AIを加速する「Zinraiディープラーニング」基盤

- 世界最速クラスの学習処理能力を実現したディープラーニング基盤サービス「Zinraiディープラーニング」を提供します。
- Zinraiディープラーニングでは、学習／利用サイクルの一連の機能をクラウドからオンプレ・エッジデバイスまで広く利用できます

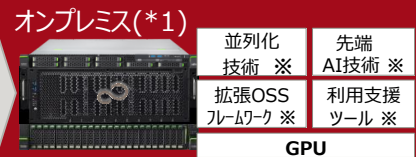
Zinraiプラットフォームサービス（クラウド）

- ①目的別API
- ②基本API

③Zinraiディープラーニング



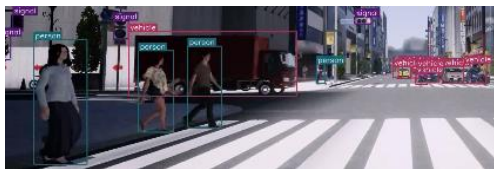
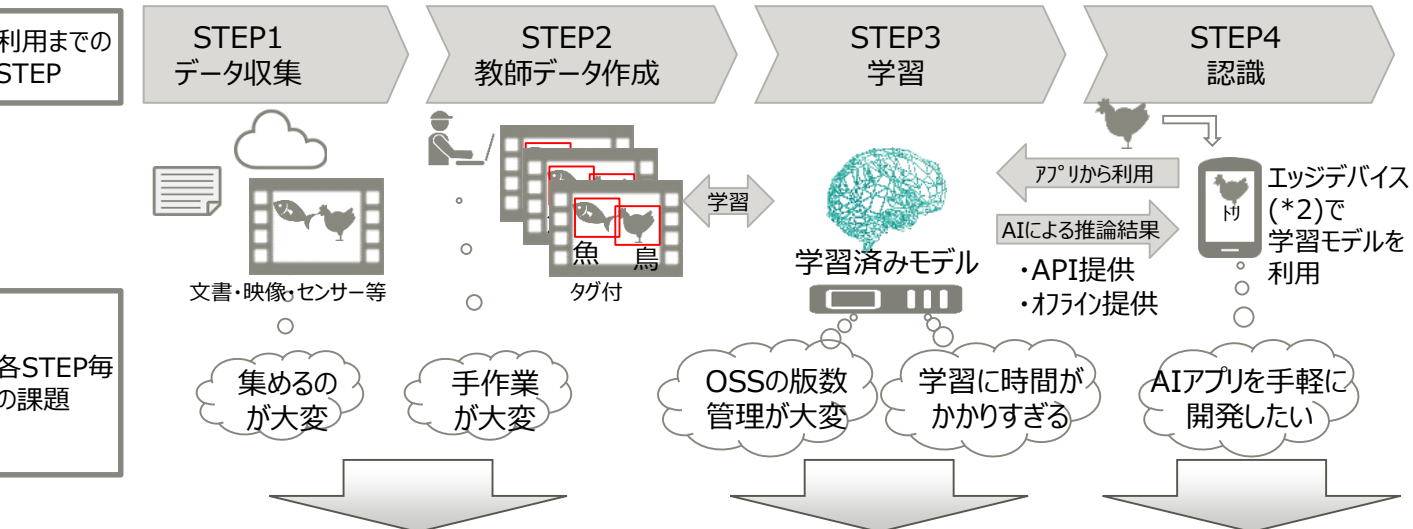
Zinraiディープラーニングシステム



(*1)クラウドと同等機能を2017年10月提供予定

ディープラーニングの適用フロー

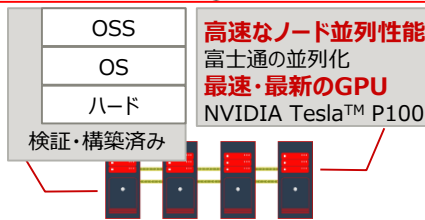
- ディープラーニングを行うには①学習させたいデータの収集 → ②教師データ作成 ③学習 → ④利用（認識）のステップがあります



CGデータ・タグ付されたデータ

教師データ作成サービス

- ・画像をはじめとした3D CG
- ・タグ付サービス



高品質・高速な学習基盤

- ・すぐに使える学習環境
- ・世界最速クラスの学習処理能力



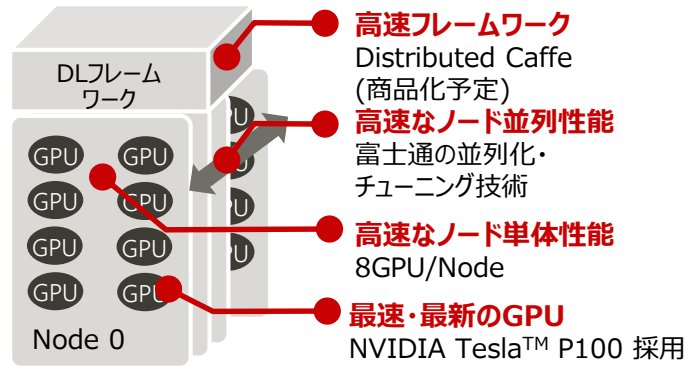
エッジ連携機能

- ・SDKの提供で簡単に貴社アプリに組み込めます

(*2)エッジデバイスのOSはAndroid OS・iOSをサポート。スマートフォン・タブレット・ロボット等デバイスをご利用いただけます。

Zinraiディープラーニングが提供する様々な技術・サポート (クラウド/オンプレ/個別提供)

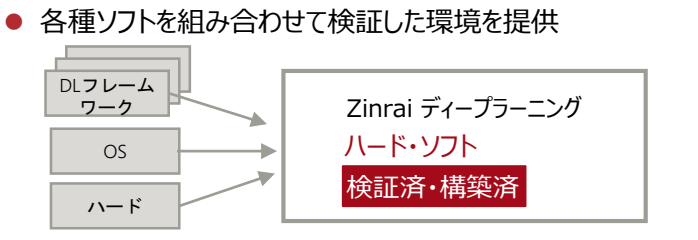
並列化技術 世界最速クラスの学習処理能力を提供 **・クラウド・オンプレ**



先端AI技術 AI適用範囲を広げる技術 **・クラウド・オンプレ**

- 実データ・シミュレーションによる入力データ作成技術
 - 時系列データの学習技術 **特許出願済**
 - ニューラルネットワークのパラメータ自動最適化技術
 - グラフデータの学習技術 **世界初 特許出願済** (商品化予定)
- トポロジカルデータアナリシス技術
- Deep Tensor 技術 (商品化予定)
- 時系列データ
- グラフデータ

拡張OSSフレームワーク すぐに使える学習環境の提供 **・クラウド・オンプレ**



利用支援ツール 学習状況が一目でわかるダッシュボード **・クラウド・オンプレ**

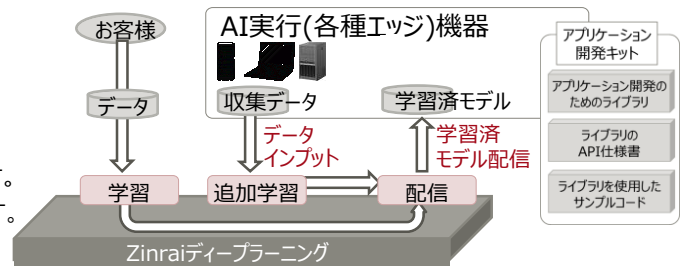
- 学習状況、稼働状況、新着情報の一覧表示
 - GUIから新規学習、追加学習、ネットワーク最適化などが可能
-

オンプレミス 世界最速クラスのディープラーニング基盤のオンプレミス版を提供 **・オンプレ**

- Zinraiディープラーニング システム
- 速く** 最新のGPUを採用 高速フレームワーク
- 使いやすく** 事前セットアップ済で短期導入が可能 ハイブリッドクラウド構築可能
- 高品質** 検証済・構築済 富士通がハード/ソフトを一括サポート

エッジデバイス クラウド-端末間の強力な連携をサポート **・クラウド**

- エッジ連携用のアプリケーション開発キットを提供
- 端末側(エッジデバイス)でのAI実行(認識)
- 端末側で収集したデータによるフィードバック・追加学習・再配信



※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
※本資料中、**特許出願済** 表示箇所については特許出願済の技術を含みます。

教師データ作成サービス 現実世界で取得が難しいシーン等をCG合成し教師データとして活用 **・個別**

- 現実世界で非常にまれな現象の教師データをCGで作成
- 視点を変えた教師データの大量取得



オンプレとクラウドを選択するポイント

- お客様のニーズに合わせて、学習と推論を別々の基盤を使うなど、様々な利用形態をとることが可能です。

利用形態	学習	推論	メリット
①クラウドサービス	クラウドサービス	クラウドサービス	手軽にAI基盤を使う。常に最新の学習フレームワークを利用できる。学習量に変化があっても適した環境を使う。
②オンプレミス	オンプレミス	オンプレミス	データを外部に出さなくて済む。ソリューションを自社完結できる。リアルタイムの推論が可能。データトラフィックが大量でもクラウドサービスのようにコスト高にならない。
③ハイブリッド	クラウドサービス	オンプレミス	学習用フレームワークの最新環境を自社で揃える必要がない。リアルタイムの推論が可能。
④クラウドサービスからオンプレミスへ移行	クラウドサービス	クラウドサービス	ディープラーニングの効果を確認してから自社環境に投資できる。リアルタイムの推論が可能。
	オンプレミス	オンプレミス	